

# fureai ふれあい No.63号

令和6年10月22日発行 第63号 発行／総合青山病院(0533)73-3777 印刷／(株)昭栄社印刷所

<https://www.aoyama-hp.or.jp>

第59回  
医師  
からの  
メッセージ

## リウマチと手

整形外科 副部長 岡林 諒



### 関節リウマチとは？

関節リウマチは自己免疫疾患の一種で、免疫系が自身の関節を攻撃してしまう病気です。この病気は主に関節に炎症を引き起こし、痛みや腫れ、こわばりをもたらします。特に手はリウマチの影響を受けやすく、日常生活に大きな支障をきたすことがあります。手以外にも、肩、肘、膝、足など、影響を受ける部位は様々です。



### 手の腫れ、痛み、こわばりの原因はすべてリウマチ？

手の腫れ、痛み、こわばりは必ずしもリウマチが原因とは限りません。リウマチ以外にも、自己免疫疾患や感染症、変形性関節症、腱鞘炎などが原因となることがあります。診断が難しい場合もあるため、専門医の診察を受けることが重要です。当院にはリウマチ・手外科の専門医が在籍しており、的確な鑑別診断が可能です。

### リウマチは治る病気なの？

近年、リウマチの薬物療法は大きく進歩しており、生物学的製剤やJAK阻害薬などの新薬の登場により、寛解率が向上しています。より良い治療を受けるために、早期の発見(診断)と治療開始が非常に重要です。

リウマチの活動性が高い状態は火事に例えられることがあり、「燃える」といった表現が用いられます。火事が発生した時、早期に鎮火させることで建物の損傷を最小限に抑えることができると同様、リウマチも早期の治療により関節の損傷を最小限に抑え、生活の質を維持することが可能です。

### 関節リウマチ 治療薬の種類

抗リウマチ薬
ステロイド
非ステロイド性抗リウマチ薬
生物学的製剤
JAK阻害薬

### 生活の質を向上させるリウマチ治療

リウマチにより手や関節が変形してしまった方には、痛みを軽減させ、日常生活の動作能力を向上させるための手術療法も行われています。近年では、外見を改善するために手の手術を行うことも増えていきます。



関節リウマチの手術例

また、リウマチは骨粗鬆症を併発しやすいと言われています。高齢化社会が進む中で、より良質な生活を送るために、整形外科出身のリウマチ専門医として手術療法や骨粗鬆症治療を含む最適なオーダーメイド治療を提供してまいります。













## ふれあい箱の回答

たくさんのご意見ありがとうございます。



## お褒めの言葉

手術前は色々心配しましたが、優しい病院スタッフの皆さんのおかげで少しずつ痛みも和らぎ、入院中はそれなりに楽しく過ごせました。朝夕の食事が待ち遠しく、1日2回のリハビリマッサージも楽しみになりました。皆さん、ありがとうございました。

A病棟 入院患者さま

温かいお言葉をありがとうございます。今後とも患者さま側に立った医療を目指し、職員一同精進してまいりますので、よろしくお願いいたします。

## ご意見

待ち時間に読める雑誌や絵本を置いてください。

外来 患者さま

貴重なご意見をありがとうございます。新型コロナウイルス感染症対策のため撤去しておりましたが、小児科前にて絵本の設置を再開しております。雑誌につきましては今後検討させていただきます。なお、絵本等をお読みになった後は小児科前にご返却くださいますようお願いいたします。

## 知っ得!! 情報 第52回

電話での予約 TEL 0533-56-2030(専用電話)

月～金曜日(木曜日を除く) … 15:30～17:00  
木曜日・土曜日 … 10:30～12:00

※ 予約開始当初は混雑が予想されます。

当院にて、インフルエンザワクチン接種・新型コロナウイルスワクチン接種の予約を承っております。

ワクチン接種実施日時 月曜日・火曜日・金曜日/13:30～15:00

窓口での予約 当院医事課または健診センター受付窓口にて受付診療時間内(ただし木曜日・土曜日の12:30以降は窓口受付不可)  
※午前中は大変混みますので、お待ちいただく可能性があります。

## 遊びの広場の解答

7	3	9	8	4	5	6	1	2
2	5	1	3	6	9	7	4	8
6	4	8	1	7	2	5	3	9
1	7	4	9	2	8	3	5	6
9	6	2	4	5	3	1	8	7
5	8	3	6	1	7	9	2	4
3	2	5	7	8	6	4	9	1
8	1	6	5	9	4	2	7	3
4	9	7	2	3	1	8	6	5

## 編集後記

広報誌「ふれあい」をお読みいただき、ありがとうございます！  
長かった猛暑の時期もようやく過ぎ去り、秋風の心地良い季節となりましたが、皆さまはいかがお過ごしでしょうか？秋と言えば実りの季節ですね。食事、行楽、スポーツ、読書、趣味など、どれも日々の積み重ねが心身の健康に役立つ“実り”と言えるのではないのでしょうか？「この秋から何か始めてみようかな！」とお考えの方も、「もうすでに始めてるよ！」という方も体調管理をしながら、そして楽しみながら続けられたら良いですね！

編集スタッフ一同、本誌を通して皆さまのお役に立てる情報をお届けできるよう努めてまいりますので、今度もご愛読いただけますと幸いです。

次号は来年年始の発行を予定しております。お楽しみに！

## 病院の理念 患者さま側に立った全人的医療を目指します

## 基本方針

地域の中核病院として安全で質の高い医療に努めます  
患者さまが安心出来るゆきとどいた診療を提供します  
患者さまに信頼されるゆきとどいた看護を提供します  
患者さまに満足されるゆきとどいたサービスを提供します  
患者さまがやすらげる快適な環境を提供します

## 患者さまの権利

1. 適切で質の良い医療を受ける権利を有します
2. ご自分の医療の内容について知る権利と説明を受ける権利を有します
3. ご自分の医療の内容について自由に選択し決定する権利を有します
4. ご自分の医療について他の医師の意見を聞く権利を有します
5. 人格を尊重されプライバシーを保護される権利を有します
6. ご自分の診療録の開示を求める権利を有します